大動脈センター

最新の技術を用いた代表的手術

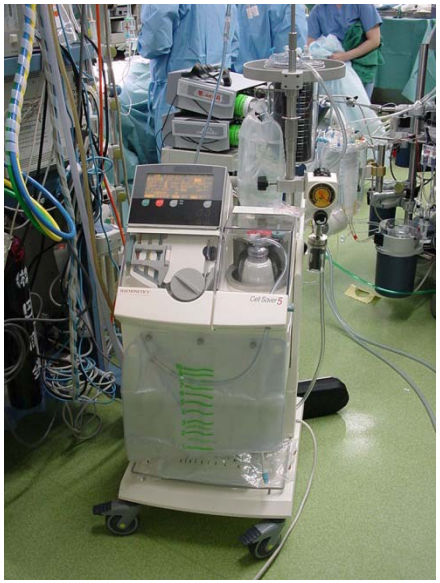
大動脈の病気

- 手術を必要とする大動脈の病気は、局所的に大動脈が拡張する大動脈瘤と、大動脈の内側に亀裂が生じ、流入する血液により大動脈の壁が裂けてゆく大動脈解離があります。まれですが、炎症により大動脈が細くなる場合もあります（大動脈炎症候群）。

大動脈手術とは

- 大動脈は、心臓・脳・腹部内臓などの重要な臓器に血液を供給し、生命の維持に重要な役目を演じています。
- 大動脈の手術では、血液の流れを一時的に止めるため、人工心肺装置で全身に血液を供給し、心臓・脳・腹部内臓などの重要な臓器を保護する必要があります。
- 従って、最新の設備と熟練した技術が必要です。

安全に行うための医療機器



- 人工心肺装置

  体温を30℃程度に冷却し、全身に血液を供給します。

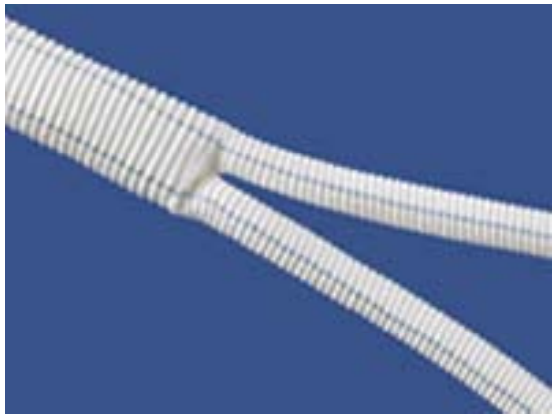
- 自己血回収装置

  手術中の術野の血液や人工心肺の血液を再利用する装置。

各種人工血管

4分枝人工血管

1分枝人工血管

人工弁付き人工血管

Y字人工血管